

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決 算額[千 円]	28年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予 算額[千 円]
1	一般	8	1	1	321安全でゆとりある道路の整備	用地事務に要する経費	道路河川整備課			①事業用地取得事務に係る参考図書の購入及び協議会負担金、研修費、旅費及び消耗品等の購入。 ②事業用地取得事務に関する法改正等による基準の変更等に迅速に対応しなければならない。	65	65	6精査・検証	①事業用地取得事務に係る経常的な経費であるが、更に精査・検証が必要である。 ②事業に有効な経費の執行を行う。	76
2	一般	8	2	1	321安全でゆとりある道路の整備	道路橋梁事務に要する経費	道路河川整備課			①主要市道整備事業、一般市道整備事業、私道整備事業等を遂行するために必要な経費の支出。 ②道路網の整備、生活道路の整備が追いついていない。	928	911	6精査・検証	①道路整備を進めていくうえで、必要な経費であるため。 ②補助金の導入を積極的に図るため、関係機関と連携し道路事業を推進する。	933
3	一般	8	2	3	321安全でゆとりある道路の整備	主要市道整備事業	道路河川整備課	○	○	①安全で快適な道路網整備のため、主要市道における歩道の整備、危険箇所の線形改良、排水整備、舗装改良を実施し、歩行者等の安全と交通の円滑化を図る。 ②市の主要な道路でも、歩道が無い箇所や狭い箇所が多く、交通量に見合った幅員や舗装構成になっていない。	219,836	289,032	7拡充	①市民意識調査の「道路の状況」不満足度を下げするため、主要市道の整備は不可欠である。 ②事業量を拡大するため、国の交付金の導入を積極的に図る。	139,834
4	一般	8	2	3	321安全でゆとりある道路の整備	交差点改良事業	道路河川整備課	○	○	①安全で快適な道路網整備のため、主要な交差点の右折車線、歩道の整備、交差点形状の改良を行い交通渋滞の緩和、交差点付近の安全性の向上を図る。 ②幅員が狭く見通しの悪い市道の交差点が多い。	0	2,621	7拡充	①交差点改良の要望が多く、市民の安全のため早期に交差点改良を行う必要があるため。 ②市道22号線交差点改良について、引き続き交差点部の路線測量を実施する。	3,000
5	一般	8	2	3	321安全でゆとりある道路の整備	一般市道整備事業	道路河川整備課	○	○	①道路排水施設の整備、舗装新設、狭あい路線の拡幅を行い地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。 ②道路排水施設の未整備箇所、舗装の不良箇所が多い。	14,622	43,850	7拡充	①市民意識調査の「道路の状況」不満足度を下げのため、一般市道の整備は不可欠である。 ②コスト削減のための整備手法の更なる検討。	31,000
6	一般	8	2	3	321安全でゆとりある道路の整備	私道整備事業	道路河川整備課	○	○	①未舗装私道の舗装及び舗装済み私道の補修を推進し、地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。 ②私道舗装整備要綱の見直しを図り、補修工事についても実施することになったことから、この制度を広く市民に周知すること。	0	8,698	6精査・検証	①広く市民に対し公平に道路整備を進めていくため、私道整備と市道整備のバランスをはかり今後も引き続き鋭意進めていく。 ②平成27年度の私道舗装整備要綱の改正により、舗装整備工事に加え舗装補修工事についても実施する。	6,700
7	一般	8	4	3	321安全でゆとりある道路の整備	街路事務に要する経費	道路河川整備課			①都市計画道路整備事業及び連続立体交差事業を遂行するために必要な経費の支出。 ②整備率が低く機能的な道路ネットワークの構築に至っていない。	1,642	1,805	6精査・検証	①街路整備を進めていくうえで、必要な経費であるため。 ②関係機関との連携を図り、街路事業を推進する。	2,278
8	一般	8	4	3	321安全でゆとりある道路の整備	北千葉道路整備推進に要する経費	道路河川整備課			①北千葉道路の事業着手に向けた要望活動等にかかる経費。 ②効果的な要望活動等を行い、北千葉道路未着手箇所の早期事業化を目指す。	135	1,287	6精査・検証	①要望活動を行った結果、平成28年12月に千葉県道路協議会で有料道路事業の活用を検討する方針が決定した。事業化に大きく前進したことにより早期完成を目指す。 ②引き続き、国や県に対し効果的な要望活動等を行う。	1,309
9	一般	8	4	3	321安全でゆとりある道路の整備	都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業	道路河川整備課	○	○	①県道船橋我孫子線のバイパスとしての都市計画道路であり、市域東側の主動線を確保し、県が事業主体となり事業を施行する。 ②境界が未確定の箇所があり、事業用地を取得できない。	203	0	7拡充	①機能的な道路ネットワークの構築や利用者の利便性・安全性の向上を図るべく道路の完成を目指す必要がある。 ②境界が確定となるよう事業主体である千葉県と連携を図っていき、引き続き用地交渉を実施する。	1,000
10	一般	8	4	3	321安全でゆとりある道路の整備	都市計画道路3・4・10号中沢北初富線整備事業(中沢)	道路河川整備課	○	○	①一級河川大柏川第二調節池整備事業の進捗に合わせ、都市計画道路の整備を図る。 ②一級河川大柏川第二調節池整備事業との整備計画の整合を図ること。	14,626	78,724	7拡充	①一級河川大柏川第二調節池整備事業の進捗状況と合わせ周辺の一体的な整備が必要である。 ②都市計画道路用地と調節池用地の重複する箇所について、代替地を取得する。	29,975
11	一般	8	4	3	321安全でゆとりある道路の整備	新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業	道路河川整備課	○	○	①当該都市計画道路の整備により、新鎌ヶ谷地区内の発生集中交通を円滑に処理する。 ②当該都市計画道路は東西にアクセスする道路がないため、早期に事業を進めていく必要がある。	69,570	100,787	7拡充	①新鎌ヶ谷地区と西部地区の交通を円滑に処理し、道路利用者の安全性や利便性の向上を早急に図る必要がある。 ②事業量を拡大するため国の交付金の導入を図り、用地取得を積極的に進める。	127,628

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決 算額[千 円]	28年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取り組む改革・改善内容	29年度予 算額[千 円]
12	一般	8	1	1	321安全でゆとりある 道路の整備	道路管理に要する経費	道路河川管理課			①市道及び法定外公共物の財産、機能の適正な管理を行う。 ②開発行為による道路の帰属等により、道路は増加傾向にあり、境界確定や占用許可などの管理業務が増えている。	21,511	22,278	6精査・検 証	①道路台帳の電子化により、窓口での照会等の時間短縮につながり業務改善が図れたが、今後も施設に付随する情報や図書関係の管理のシステム化を検討していく必要があるため。 ②道路台帳情報の更新及び追加情報の整備をより図っていく。	23,670
13	一般	8	2	2	321安全でゆとりある 道路の整備	道路維持・補修事業	道路河川管理課	○	○	①市民要望や市内パトロール等により得た情報を元に、調査・検討を行い必要に応じて道路補修を実施する。 ②市民要望やパトロールにより随時行う補修・更新と並行して、老朽化対策として事後保全型から予防保全型の維持管理への対応。	144,505	169,052	6精査・検 証	①法定管理者の責務として機能維持に努めることが必要なため。 ②日常点検を含む法定点検に対応した市の点検方法の制定。	109,500